

“誰もが元気に支え合い、安心して暮らせるまちづくり”

それをめざすのが、湯河原町地域福祉活動計画です。

「困っていることがあります…。」「何か役に立てることがあるでしょうか…。」

そんな願いや思いが繋がって、みんなが笑顔でいられる町にしたい。



えがお

第19号

(第19号主な内容)

「赤ちゃんからお年寄りまでが安心して集えるみんなの居場所」

一般社団法人ユガラボの運営する「ゆがわらっことつくる多世代の居場所」は令和5年11月に7周年を迎え、その記念イベントが開催されました。「赤ちゃんからお年寄りまでが安心して集えるみんなの居場所」とあるように、これまで関わってきた幅広い世代の人達が集まりました。その風景はどこか懐かしく、家族のようなあたたかみがあり、7年という年月の積み重ねで生まれた心地良さを感じました。

今回は、このユガラボについてご紹介いたします。

※“えがお”は町民の皆様と協働で、身近な福祉を考える参画の場です。地域福祉活動計画推進・取り組み等を掲載。年2回(4月・10月)発行いたします。

発行：社会福祉法人湯河原町社会福祉協議会
令和6年4月発行

編集：湯河原町地域福祉活動計画推進委員会
湯河原町中央四丁目12番地5

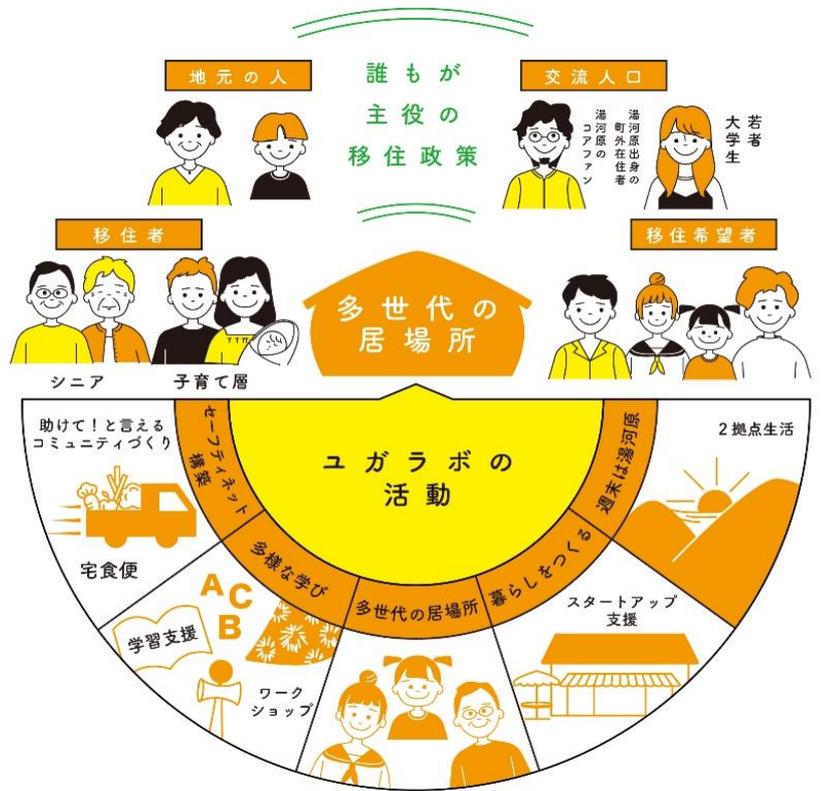
電話：0465-62-3700 / FAX：0465-62-5150

ユガラボとは？

一般社団法人ユガラボ

多世代の居場所の運営を中心として、困った時のセーフティネット構築、子育てしやすい環境づくり、誰もが住みやすい「まちづくり」を行う団体です。多世代の居場所事業から開始した活動は、子どもたちの声や社会の状況に丁寧に向き合いながら、大きく分けて4つの事業に取り組んでいます。

- ・多世代の居場所事業（ゆがわらっことつくる多世代の居場所、駅前の居場所）
- ・多様な学び事業
- ・セーフティネット構築事業（宅食便、FP・SW相談サポート、学習サポート）
- ・移住促進事業



（一社）ユガラボでは、湯河原町内に「ゆがわらっことつくる多世代の居場所」と「駅前の居場所」の2つの居場所を運営しています！

ゆがわらっことつくる多世代の居場所（月・火・木 13時～18時）

子どもからお年寄りまでが安心して過ごせる多世代みんなの居場所です。安心・安全な場所、ななめの関係を大切にしています。

ゆがわらっことつくる多世代の居場所は2015年に誕生しました。構想から物件探し、設計図の作成、放課後リノベーションを子どもたちが中心となり、地域の方々と共に実施しました。当時一緒に居場所をつくった小学生は現在高校生となりました。子どもたちを見守る立場になったり、活動を通して憧れた大工さんを追いかけて、大工さんデビューしたり、大学の建築学部へ進学したりと、新たな物語が生まれています。



住所：中央 3-2-11

駅前の居場所（月・水・金・土 10時～18時）

小さな子どもからお年寄りまで、安心して過ごせるみんなの居場所です。放課後には、たくさん子どもたちでにぎわい、それぞれが自由に過ごしています。ボード・カードゲームなどの遊べるもの、本やマンガがあったり、秘密基地のような場所もあるので、子どもたちがわくわく楽しめる場所となっています。さらに勉強スペースもあるので、中高生が学校終わりや休日に学習に励む場所としても利用できます。地域の居場所として、移住者同士や地域の方々とのつながりが生まれる場所としてもご活用ください。移住してきた方もぜひ、遊びにいらしてください！



住所：土肥 5-1-13

【一般社団法人ユガラボ】お問い合わせ
contact@yuga-lab.org または公式LINEまで

活動の様子・スケジュールは下記のSNSよりご覧ください♪



HP 公式LINE FACEBOOK INSTAGRAM

地域の皆様へ

いつもユガラボの活動をあたたかく見守ってくださりありがとうございます。ぜひ、居場所にも遊びに来ていただき、一緒にあたたかな場を育てていただけましたら幸いです。この町で暮らす子どもたちが、「湯河原で生まれてよかった！育ってよかった！」と誇れる町を一緒に作りましょう！いつもありがとうございます！

ユガラボチーム一同より